

<取り組み事項>

スズキ自販佐賀では、策定した健康経営宣言と戦略マップを基に下記の内容に取り組んでおります。

1. 定期健康診断の受診

- ① 40 歳以上の従業員については、毎年、人間ドック・歯科検診の全員受診を推進しております。人間ドック・歯科検診の費用については、スズキ健康保険組合からの費用の補助を行っております。この取り組みにより、従業員一人一人が自身の健康状態を把握し、安心して勤務できる環境作りを目指しております。また、要再検査の項目がある従業員には、健康経営推進チームより体調の確認を行い、再検査の早期受診を促しております。

年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度目標
人間ドック受診率	100%	98%	98%	100%	100%
再検査実施率	100%	87%	100%	100%	100%
歯科検診受診率	100%	100%	100%	100%	100%
問診表回答率	100%	100%	100%	100%	100%

- ② 会社で生き生きと活躍するためには、従業員の家族の健康も重要です。
40 歳以上の扶養家族についても、家族検診をスズキ健康保険組合とともに従業員の人間ドックと同様に費用の補助を行い、40 歳以上の扶養家族の全員の受診を推進しています。

年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度目標
家族検診受診率	100%	99%	81%	88%	100%

- ③ 40 歳未満の従業員は、1 年に 1 度の定期検診を実施しています。
受診後には、産業医のコメントを頂き、要再検査項目がある社員については、早期の受診を指示しています。

年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度目標
定期検診受診率	100%	100%	100%	100%	100%

④個々のセルフリテラシーの向上のため、禁煙応援プログラムや婦人科検診費用補助を実施しています。

通年利用可能な制度となっており、定期的な健康情報の発信を通して利用勧奨をしています。

年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度目標
婦人科検診補助利用者数	-	1人	-	-	5人
喫煙率	40.8%	42.9%	40.3%	46.1%	40%
喫煙応援プログラム利用者数	-	1人	-	-	5人
運動習慣	12.7%	17.1%	14.3%	17.1%	20%

⑤欠勤割合をアブセンティーズム指標とし、併せて測定した調査結果を基に、将来的な低減を目指して健康投資の精査、検討を行ってまいります。

年度		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度目標
アブセンティーズム	メンタルヘルス不調による	1.3%	-	1.3%	0%
(1ヵ月以上の休職者率)	メンタルヘルス不調以外の原因による	0%	-	0%	0%
プレゼンティーズム	労働災害件数	1	0	1	0

2. メンタルヘルス対策

1年に1回、休職者を除く従業員及びパート従業員（正社員の3/4以上の労働時間の方）を対象にストレスチェックを実施し、心の健康状態の確認を行っています。

また、集計結果の分析を行い、状況によっては会社環境を改善し、よりよい職場環境を提供していくように努めて参ります。高ストレス者については、希望があれば産業医の面談を受けられる体制を整えています。

年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度目標
対象者数	151	152	154	155	159
有効回答率	98.6%	98.6%	98.7%	100%	100%
高ストレス者	27	22	27	29	20

3. ワークライフバランスの実現

社員が健康でいきいきと勤務できるよう、有休休暇の取得推進の他、勤続10年毎にリフレッシュ休暇の3日付与を行っています。時間外労働の削減については、労働組合と連携してノー残業デーを毎月1日設ける取り組みを実施しています。

年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度目標
平均有給取得日数	10.9	8.5	8.8	11.7	13
リフレッシュ休暇取得日数	9	5	7	8	18
リフレッシュ休暇取得人数	3	5	2	4	6
ノー残業デー実施	12	12	12	12	12
平均残業時間	10	13	15	12	10

4. 感染症対策

インフルエンザワクチン接種の推奨を行っています。ワクチン接種を受けやすくするため、接種者に対し、接種費用の一部を補助する取り組みを行っています。

年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度目標
ワクチン接種者割合	48.7%	29.6%	30.4%	25.7%	40%